



本城

かしこく
やさしく
たくましく



学校便り 12月号
鹿児島市立本城小学校
令和4年12月22日

啐啄同時 (そつたくどうじ) ～ 機を逃さない声かけを ～

校長 牧住 幸二

2学期の冒頭に職員に向けて話した言葉がありました。

禅語の中の言葉(教え)にもある言葉「啐啄同時」です。

文字通り・・・鳥の雛が卵から生まれ出ようと卵の殻をつついて音を立てた瞬間、それを聞きつけた親鳥がすかさず外からついばんで殻を破る手助けをすることを意味します。



タイミングが大事だと言うことです。

成長しようとする(生まれ変わろうとする)その絶妙の好機を逃すなという意味になります。

長かった2学期を通して、学校(先生方)としては、子どもたちの思い(伸びようとする意欲)を大事にしてきました。体育・文化・体験的な行事はもちろんのこと、ふだんの授業の中でも、子どもたちのやる気を引き出し、時には励まし、時には教えながら子どもたちを導いてきました。

だからこそ、充実感に満ちた1年になったと思っています。子どもたちもよく頑張ってくれました。

さあ、いよいよ冬休みに入ります。クリスマスやお正月など子どもたちも楽しみにしています。心からリラックスしてゆっくり過ごしてほしいと願います。

一方で、冬休みは一年の節目という貴重な意味を持ちます。

6年生にとっては卒業・中学校という大きな転機を迎えます。まさに、子どもたちにタイミングの良い声かけをしていくチャンスでもあります。

啐啄同時 (そつたくどうじ)
意識していただけたら幸いです。



最後に、2学期の終わりにあたり、保護者の皆様や地域の皆様の学校に対するご理解ご協力に心より感謝申し上げます。心穏やかに過ごされて、良い年を迎えられますことを祈念申し上げます。

12月の行事から 人権について考えよう



12月1日に人権擁護委員の枝元先生をお招きして、人権教室を行いました。DVDの視聴や『わたしとなかよし』という絵本の読み聞かせを通じて、「生まれてきた自分を大切に、同じように周りにいる友達も大事にされる存在」「自分の気持ちを押しさえてばかりだと辛くなることもある。自分に優しく。」といったことを考える時間となりました。本校は小さな学校ですが、一人一人が大きく輝く学校であるために、これからも教員一緒に人権について考えていきます。

日本代表のように・持久走



12月6日、学校近くの本名川沿いを舞台に、校内持久走大会を行いました。沿道で応援をしてくださる保護者や地域の方の声援に背中を押され、練習の時よりもいいタイムで走り切った子どもたち。前日に行われたサッカー日本代表の活躍に負けないくらいがんばりました。

当日は、車両の誘導等をしてくださったボランティアの皆様、温かい応援をいただいた保護者・地域の皆様、ありがとうございました。

高度情報化時代を生きる子どもたちに

持久走大会の後、第2回学校保健委員会(第5回家庭教育学級)を開催しました。これから生きる子どもたちに、AI技術が進むこれからの時代を生きる子どもたちに、必要な力は何か、学校や家庭での取組について学習しました。

情報化が進み便利な世の中になる一方、端末機器の使い方を間違えるとさまざまな問題も引き起こします。「被害者にならない」「加害者にならない」「健康被害を受けない」情報モラルを身に付けたいものですね。

【気をつけよう冬休みの生活】

いよいよ冬休みに入ります。家庭でさまざまな計画があることと思いますが、以下の点について、あらためて御確認・御指導をお願いします。

〈命を守るために・生活リズムを整えるために〉

- 不審者に気をつけよう。「いかのおすし」
- 火遊びをせず、お金の使い方に気をつけます。
- 交通のきまりを守ります。
- ゲーム機やタブレット、携帯電話などの使用について決まりをしっかり守ります。
- 早寝早起きを心がけ計画的に学習に取り組みます。
- コロナやインフルエンザの予防に努めます。

1月の主な行事予定

- 1日(日) 元日
- 7日(土) 鬼火焚き(あいご会、地域行事)
- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 始業式 PTA登校指導
- 13日(金) 校内書初め会(3～6年)
- 14日(土) 土曜授業日 パワーアップタイム 集団下校
- 17日(火) 鹿児島学習定着度調査(5年:国語 理科)
- 18日(水) 鹿児島学習定着度調査(5年:社会 算数)
- 19日(木) お茶とのふれあい教室(5・6年)
- 26日(木) サッカー教室(全学年)
- 28日(金) あおぞら学級校外体験学習(あおぞら)

